要請番号(JL54818B01)

募集終了

×

| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|------------|------|------|----|------|-------------------|
| タンザニア | G182 小学校教育 | | 個別 | 新規 | 2年 | • 2019/1 • 2019/3 |

【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

大統領府地方自治庁

ニアンジェマ小学校

3) 任地(プワニ州バガモヨ県) JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

プワニ州バガモヨ県に位置する生徒数約2000名、教員数約40名の男女共学の公立小学校。授業料の無償化に伴い、生徒 数が増加したため、午前と午後の二部制で授業を実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タンザニアでは、基礎教育段階の数学および理科の学力定着を目指して、中等学校に数学教育、理科教育の青年海外協力隊(JV)の派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力は定着しているとはいえず、理数科目離れも著しい。こうした背景には、慢性的な教員不足、教具や教材の不足、教員中心的な授業手法などが挙げられる。中等学校の生徒の中には、小学校で学ぶ四則演算などの基礎を十分に理解していないため、中等学校での数学の授業に支障をきたしている者もいる。この状況を改善すべく、小学校教育として算数を担当するJVを派遣し、近隣の中等学校で活動する理科教育JVもしくは数学教育JVと連携を図りながら、基礎学力の定着を目指す。

- 2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)
- 1.算数の授業を担当する 2.現地教員の算数の授業のサポートを行う
- 3.課外活動(スポーツや日本文化紹介等)として、配属先が希望、またはJVが得意とする分野での指導を行う
- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、チョーク、教科書

4) 配属先同僚及び活動対象者

男性 30代 経験年数10年 男性 40代 経験年数13年

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

スワヒリ語

スワヒリ語

【資格条件等】

[免許]: (教諭免許(校種・教科不問)) (小学校教諭) [学歴]: (大卒) 備考:同僚と同等の学歴が必要なため

[性別]: () 備考:

[経験]:() 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (20~35℃位) [電気]: (不安定) [水道]: (不安定) [通信]: (インターネット可 電話可)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.